

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	一人ひとりの思いや、暮らしの希望・意向の把握に努め、統一した質の高いサービスが実践できる。	ご本人の生活歴やアセスメント等、様々なツールを活用し文章化して、職員間の統一したサービス提供でその人らしい暮らしができる。	入居時に家族ご本人からの情報を基に、生活歴の把握やアセスメントで、個人の思い希望を把握して文章化し計画作成に繋げる。	2か月
2				日々の係りで何気ない表情や言動からご本人の思い希望を感じ取り記録に残す。	1か月
3				認知症状により確認が難しい時はケース検討会等で本人の最適と思われる対応について話し合い計画作成に繋げてより良いサービスを提供する。	1か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。